

電装系

電装系の主な改造は にも記述されているPU・配線・コンデンサ・ポット・ハンダ の・交換である。交換の際のハンダ付け
だが、

端子がうまるほどのハンダを付けてはならない。
(=>音をスポイルし音痩せの原因になる。ロスがでてくる)
また、配線材はしっかり端子に絡げる。(→音像がはっきりし音抜けがよくなる)

コンデンサには.022 μ Fなど数値があり
.01 .047 数値が大きいほど、トーンをしぼればよりこもる。
これは好みの数値を使えばよいだろう。

一般的にハムバックングPUには0.022 μ F、シングルコイルPUには0.047 μ F、また ボリュームポットに取付けて絞った時の音
のこもりをなくすハイパス用には0.001 μ F が使用される。

また、配線材・ポット・コンデンサ・ハンダは消耗品である。
一般的にジャック周りの配線が最も効果が出やすいといわれる。

代表的な部品

PU:SH-4 PAF BurstBacker

配線材 : Belden 8412 vintage WE 60's Lenz

コンデンサ : バンブルビー ブラックビューティー オレンジドロップ

ポット : SmoothTaper CTS

ハンダ : Kester(44 88 285) Almit(KR-19RMA,SR-37) など

リンク

[ポッドのお話し](#)